

## 疲労強度評価法の基礎

- ・ 工業製品の破壊原因のほとんどは疲労破壊？
- ・ 金属材料の**疲労強度の評価方法は？**

**疲労破壊**という現象は、「繰り返しの力によって小さな亀裂が少しずつ進展して起きる破壊」です。しかし、亀裂の進展は目視確認が非常に難しく、疲労破壊は突然発生します。世の中の機械構造物の破損事故の7～8割は疲労が関連したものとされます。このような疲労破壊による重大事故を未然に防ぐため、近年ますます疲労試験による強度確認の重要性が増しています。

日時 平成29年6月30日（金）13：30～16：30（受付開始13：00）

場所 栃木県産業技術センター 宇都宮市ゆいの杜1-5-20（とちぎ産業創造プラザ内）

定員 40名 受講料 無料

講演題目1 「初心者のための金属疲労」

講師 慶應義塾大学 理工学部 機械工学科  
教授 小茂鳥 潤 氏



講演題目2 「疲労試験機の各種方式の特徴とその活用方法」

講師 Zwick Japan 株式会社 営業部  
部長 平林 稔康 氏

※講演後、新規導入いたしました疲労試験機を始めとした栃木県産業技術センターマイクロテクノロジーラボ導入機器の見学会を実施いたします。



**疲労試験機**：引張圧縮方向への繰り返し荷重を負荷することで疲労強度の評価を行う装置です。電磁共振式であり、高周波数での繰り返し荷重を負荷することができます。

申込方法 別紙の申込書に御記入の上、**6月23日(金)**までにFAXしてください。

申込及び問合せ先 栃木県産業技術センター 機械電子技術部 担当：相馬・江面

TEL：028-670-3396 FAX：028-667-9430